
01-04 特集／RECOMMEND [人形劇]

たいらじょう、再び春日井へ。
女優・荻野目慶子がたいらじょうを語る

05-10 EVENT GUIDE

11-12 EVENT CALENDAR

13-14 EVENT REPORT

あいち子ども芸術大学 連歌にチャレンジ
昼コン&夜コン 100回記念コンサート
矢野颯子 リサイタル2009
美系優秀【ビケイユウシュウ】2009

15 INFORMATION



あの衝撃から3年。

たいらじょう、再び春日井へ。

2007年のかすがい芸術劇場で上演した「毛皮のマリー」。

R-15指定の人形劇は、それまで「人形劇は子どもが見るもの」と思っていた私たちの常識を覆す、鮮烈なものでした。芸術的な舞台美術の中で華麗に演じるたいらじょうは、全身で人形を操ったかと思えば、その人形とも共演。セリフやト書きを読む声はまるで音楽のように舞台を彩り、情景をイメージさせます。限りなくシンプルにつくられた人形で喜怒哀楽を表現し、観客に「顔の表情が違ってみえた」と言わしめる演技は必見です。

“人形劇は本来、大人が楽しめるもの”

そんなメッセージを伝えてきた、たいらじょうの真骨頂を、どうぞご覧ください。



たいらじょうプロフィール

1981年札幌市生まれ。12歳のときにひとり人形劇「どんぐりと山猫」で札幌の人形劇界にデビュー。以後受賞多数。2001年、上京と同時にジョウズグループ(たいらじょう人形劇事務所)を設立。大人のための人形劇から赤ちゃんのための人形劇まで、国内外にて多数の公演活動と指導を実施。演出・美術・構成、全てをひとりで行う。

PiPi会員
2/5(金)より
発売!

第67回かすがい芸術劇場
人形劇俳優たいらじょう
名作コメディ 新美南吉原作
シンデレラ!?&ごんぎつね

4月4日(日) 14:00 ~ (開場は30分前)
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日 2月5日(金)
一般発売 2月12日(金) ~

[料金] 全自由席 ※当日券同額、未就学児不可
一般¥2,500、PiPi会員¥2,200

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、
代金引換、チケットぴあ(Pコード400-743)、ロー
ソンチケット(Lコード41664)

あの時、あの混乱の中で、
あの写真に目が止まらなければ

—荻野目さんとたいらじょうさんが出会ったきっかけは、じょうさんの写真だった、と伺いました。

もう7年前になるでしょうか。私は、渋谷のPARCO劇場で行われた寺山修司さん台本の舞台「青ひげ公の城」に参加していました。(2003年4月 寺山修司没後20年「青ひげ公の城」@PARCO劇場) その時に、寺山さんの義弟である森崎偏陸さんがご自宅でパー

ティーをするからと、舞台の参加者を呼んでくださったのです。お家は寺山さんがずっと暮らされていた場所でしたので、寺山ワールドそのもの。写真やら舞台のポスターやらがうごめいていて、寺山さんはいらっやらないけれどご本人の息づかいが聞こえてきそうな空間での賑やかなパーティーでした。そんな凄い迫力の中、たった一枚の写真がぱっと目の中に飛び込んできました。私は人間の手の表情が好きで彫刻や絵画をよく見に行きますが、写真を通して訴えかけてくる手の存在感に圧倒的な力を感じたのです。思わず「これは何の写真ですか？」

と聞いてしまいました。すると「僕の手です!」と近くにいたじょうくんが現れて! その写真こそ、じょうくん演ずる「よだかの星」の写真でした。(次頁に掲載)

当時、彼は森崎さんのお家に下宿されていたので、パーティーにも顔を出されていたのでしょうか。舞台の共演者がたくさんいたにも関わらず、夜中じゅうずっと、じょうくんとお話しました。だから、ほんと不思議。たった一枚の写真がご縁なんですよ。あの時、あの混乱の中で、あの写真に目が止まらなければ、知り合っていなかったかもしれません。



INTERVIEW

じょうくん、のこと

じょうさんから、女優 荻野目慶子さんのことを伺っていました。小さな劇場での公演も見に来てくださる、素敵なお女優さんだと。そんな荻野目さんが彼のことをどんな風に見ているのか、ずっと聞いてみたいと思っていました。荻野目さんは一つ一つ言葉を丁寧に選びお話しされる、とても真摯な方でした。話のリズムや空気感は、まるで演技を見ているかのよう。彼女の“じょうくん話”にどどんひきこまれました。じょうさんとの「一目惚れ」的な出会いから、意外なエピソードまで、他では聴けない荻野目さんのお話、満載です。

text & photo: FORUM PRESS編集部

そのくらいの思い込みがなければ、
全ては始まらない

—その出会いがあって、じょうさんの舞台を見に行かれたのですね。人形劇は普段からご覧になっていらっしゃるのですか?

舞台や映画などよく観に行くのですが、自ら人形劇を観に行くことはありませんでした。しかし、じょうくんと知り合って、彼

の情熱に触れて、一体何があるんだろう?と思わせる迫力に、これはもう観に行かなければ、と思ったのです。

そして。本当に心の底から驚きました。私が舞台や映画に参加する場合は、監督のプランがあり、美術家、照明家、衣装・メイクがあります。みなさんの力を総合的にお借りしてこそ、出演者である自分がいるのです。しかし彼の場合は、自分でイメージを作り上げ、人形を制作し操るところまでも

行ってしまいます。ゼロから叩きおこして観せ切る、その創造力のとてつもなさに圧倒されました。簡単に天才って言葉を使うのはどうかな、と思いますけれど、やっぱり一種の天才だろう、って思いましたね。

創ることは孤独な作業で、人の力を借りながらも息が詰まる時があります。これでいいのだろうか、このことを続けていけるのだろうか、と、いろんな疑問がわき起こります。しかし彼はたった一人で、生ま

れたばかりの赤ちゃんから大人にまで、自分の思いは届くだろうと確信し、舞台を作り上げることに懸けています。

彼は人間を信じているし、舞台から伝えることの重要性を信じています。そう、そのくらいの思い込みがなければ、全ては始まらないのです。その信じる力を教えてくれるのが、じょうくんの舞台なのです。

あの過剰なエネルギーを持っている ということが、天才の条件だと思う

一舞台上上がったじょうさんの印象はいかがでしたか？

やっぱりそれはプロフェッショナルでした。正直いって、笑顔のかわいらしい青年がどんな舞台を創るのか、初対面の時には想像できませんでした。しかし舞台を見て、一種の肉体イリュージョンだと思いました。彼独特の身体のリズムがありますし、人々に届けたいという思いも志も高く、普段話しているじょうくんとはギャップがありましたね。単純にすごいなあ、と思いました。さらに彼の場合は、自分の身体から始まって、段ボールも糸も全てを材料にしてしまいます。全てのものに命を吹き込んでしまうのがじょうくんなのだ、と思いました。

そんなパワフルな彼ですからその情熱がほとばしって、普段でも話したすと止まらないし、一を言うと百くらい返ってくるでしょ(笑)。でも、あの過剰なエネルギーを持っているということが、天才の条件だと思います。そうでなければ、個人の力において人を圧倒することはできません。それは、これまで天才だと言われている人たちに共通しています。その中でもじょうくんは、幼い頃からプロフェッショナルな環境にいたのです。実は彼のご両親にもお会いしました。北海道と呼ばれて。

じょうくんの故郷・北海道で、 原始を感じた

一北海道まで行かれたのですか！

ワークショップがあるから来ない？って誘って頂いたのです。行ってみるとじょうくんの実家の工房で開催される演奏会ですが、私もそれに参加することになりました。

残念なことにお父様はその後亡くなられてしまったのですが、津軽三味線の名手。寡黙な方でしたが音はとても激しく、その存在と音で何かを物語っているような方でした。琵琶奏者のお母様は逆で、言葉の力を持っている方。じょうくんはどちらかといえば、お母様に似ているのかしら。

津軽三味線も琵琶も、その音色に演奏する人間の精神性がにじみ出るので、軽い気持ちで触れられない楽器です。だからこそ、どちらも魂に響くような音でしょ。じょうくんはそんなご両親の奏でる音色や、北海道の移りゆく四季の音に触れて育ってきたの



「よだかの★星」より (12月上演)

荻野目さんの目を釘付けにした、運命の写真がコチラ。
彼女いわく「よだかの叫びを届けられる人は、この世で数名しかいないと思う。宮沢賢治さんの中でも特に難しい作品。それをじょうくんは、自らの手と身体で美しく語ってしまう。彼の手の幽玄さはもちろん、本当に手が鳥に見えるもの、素晴らしいわ。」

→この「よだかの★星」と「セロ弾きのゴーシュ」を、今年12月に春日井上演します！
たいらじょうの世界を2度にわけて、どうぞお楽しみください。

です。そしてある時人形劇に目覚めて、夢中で作り出すわけです。

ご自宅の工房は馬小屋音楽工房というのですが、牧場の中にあつて、本当に馬小屋なの。演奏会の練習は藁の中。「ここにある楽器は何でも使っていていいですよ」と声をかけてくださって、でも楽器でないような楽器ばかり(笑)。じょうくんの家族はみな、何もないところから始めてしまうのです。身体と声があれば何でもできるじゃない、何でやらないの？って問い掛けられているようでした。普段都会で生きている私の凝り固まった心と身体を叩き割ってもらったような、原始を感じる体験でした。

彼の魂をみてほしい

一そのご両親の血を受け継がれているのが、じょうさん、なのです。

彼の人形劇は、日本人の私たちがイメージする人形劇を超越してしまっているように感じます。どの演目も大人が観て十分に楽しめる内容ですから、観客にとって観る前と後のギャップがあるかもしれません。既存の人形劇という先入観を取り払うためにも、荻野目さんが感じる彼の人形劇の魅力や観るべきポイントを教えてください。

魂をみてほしい、というのが一番ですね。彼は若いにも関わらず、生きることの悲しみを知っている人。それを踏まえた上で、それでも生きていくことは素敵だと、身体と心で叫んでいます。演劇がどうだ、パフォーマンスがどうだ、ということを超えて、「自分は今どういうことをしたいと思っているのだろう」「何かをちゃんと伝えようとしているだろうか」ということを考えさせてくれるのが、たいらじょう、です。

彼が選ぶ演目には、屈折を抱えて生きている人間や動物がよくできます。それを敢えて選ぶのは、彼がその者たちに共鳴できているからです。弱者と強者であれば



「シンデレラ!？」より (4月上演)

誰もが知っているあの名作が超ユニークな人形劇に変身。大爆笑と涙が交互に訪れる不思議な舞台。色分けされただけの「マッチ棒」にシンデレラが、継母が、王子さまが乗り移ります。FORUM PRESS編集部一押しの、たいらじょう初期作品です。

一人の人間の心と身体から 生まれゆくもの、その可能性を 彼から教えてもらったように思います。

荻野目慶子



者に身体を寄り添わせるのです。彼は弱い存在や弱い心のつぶやきに震えを感じ、それを自分の中で膨らませて舞台に立ちます。その、ミクロからマクロへの広げ方がなんとも素敵なのです。

昨今では、この世を生きづらいと思っている方もたくさんいらっしゃると思います。私もどちらかといえば不器用ですので、毎日楽しく、というわけにはいきません。しかし彼みたいな存在を知っていると「そんなに遠くに目をむけなくても、信じることはここにあるじゃない」という声が時々聞こえてくるように感じます。この手を見て、身体を叩いて、そこから始められることがいくらかもあるでしょ、って。

一あらためて、じょうさんの舞台が楽しみになりました。

人間の感覚は未知の可能性がありますが、そこに働きかけるじょうくんは、偉大なアーティストだと思います。生きていくことは、それぞれが変わっていて良いの

であつて、じょうくんも偏陸さんも変な人です(笑)。ユニークな変種が増えていくといいですね。それこそが個性だと思います。

彼からは、一人の人間の心と身体から生まれゆくもの、その可能性を教えてもらったように思います。そんなじょうくんの舞台を観に行ってみてください。ればかりは、観ないことにはわかりませんから。

荻野目慶子 プロフィール

1979年、舞台『奇跡の人』ヒロインヘレン・ケラー役でデビュー。映画『陽炎』(五社英雄・監督)『いつかギラギラする日』(忠臣蔵外伝四谷怪談) (共に、深作欣二・監督)共に日本アカデミー賞助演女優賞、『三文役者』(新藤兼人・監督)毎日映画コンクール助演女優賞。舞台『ハムレット』『三人姉妹』(演出・蛭川幸雄)『市ヶ尾の坂』(演出・岩松了)『業者』(演出・松尾スズキ)。08年4月には、不朽の名作を大胆にアレンジした『どん底』(演出・ケラリーノ・サンドロヴィッチ)にも出演し、幅広い演技で観客を魅了している。



「ごんぎつね」より (4月上演)

愛知県半田市出身、夭折の童話作家・新美南吉の代表作。罪ほろぼしのために、毎日そっと食べ物運ぶ「ごん」。そのけなげで躍動感溢れる狐の姿を、首(かしら)と尾だけの人形で表現。多くの日本人に愛される名作の景色を、観客の心に優しく描き出す感動の舞台です。過去に琵琶奏者であるお母様とも共演した、たいらじょう珠玉の名作。今回は「シンデレラ!？」とともに上演します。

映画

昭和を代表する、歌謡映画の決定版！音楽・歌謡映画の決定版！歌と笑いと夢にあふれた



ひばり・チエミ・いづみの「三人娘」初共演!!

ジャンケン娘
杉江敏男監督 東宝 1955年 / 92分 / カラー スタンダード

テレビがまだまだ高価であった1955年当時。歌手が歌い踊る姿は劇場でしかお目にかかれず、レコードやラジオの歌謡番組から流れる歌手の顔は「平凡」などの雑誌でしか見ることができませんでした。そんな時代に、美空ひばり、江利チエミ、雪村いづみの三人娘が映画で共演すれば、ヒットは当然。55年の東宝の興行成績No.1を記録しました。映画封切り初日には日劇の前を観客の列が何周もしたそうです。当時には珍しいカラー映画で、オープニングとエンディングに登場する、チエミの「赤」、ひばりの「黄」、いづみの「青」の三人の衣装が印象的。またファッションはもちろん、インテリア、小物のパッケージなどもデジタル技術を使っていない生な映像に新鮮さを感じます。細部にわたって要チェックな映画作品です。

オフィスでのダンスシーンが見所!



君も出世ができる
須川栄三監督 東宝 1964年 / 100分
カラー シネマスコープ

日本初の本格レビュー映画



エノケンの頑張り戦術
中川信夫監督 東宝(東京) 1939年 / 74分
白黒 スタンダード

加山雄三の若大将シリーズ第一作目



大学の若大将
杉江敏男監督 東宝 1961年 / 82分
カラー シネマスコープ

※フィルムが古いため、映像・音響に劣化が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。

上映プログラム

2010年	10:00 ~	13:00 ~	15:00 ~
3月12日(金)	君も出世ができる(100分)	エノケンの頑張り戦術(74分)	ジャンケン娘(92分)
3月13日(土)	ジャンケン娘(92分)	大学の若大将(82分)	エノケンの頑張り戦術(74分)
3月14日(日)	大学の若大将(82分)	ジャンケン娘(92分)	君も出世ができる(100分)

4枚綴りの回数券 / パラエティー豊かな使い方

1人で4作品! 独りでゆっくり楽しむ

2人で2作品! 2人の想い出をもう一度

4人で1作品! 仲間と楽しくワイワイ

好評発売中!

平成21年度優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会

3月12日(金)・13日(土)・14日(日)
春日井市東部市民センター

これまで春日井市民会館で開催してきた「名作シネマ鑑賞会」。今年は東部市民センターで開催です!お間違いないように。(アクセスマップは、財団ホームページをご覧ください。)
●春日井市東部市民センター
春日井市中央台2-2-1 tel.0568-92-8511

[料金] 全自由席 ※当日券同額、中学生以下無料
一般 1作品¥500、1日券¥1,200
回数券(4枚綴り) ¥1,600
PiPi会員 1作品¥450、1日券¥1,000
回数券(4枚綴り) ¥1,300
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、春日井市東部市民センター、代金引換
[主催] (財)かすが市民文化財団/文化庁/東京国立近代美術館フィルムセンター [共催] 春日井市 [協力] コミュニティシネマ支援センター

かすがい芸術劇場 第66回 扉をたたく人

3月28日(日) ①10:30 ~ ②14:00 ~ (開場は30分前)
※各回15分前にスタッフによるミニトークあり。
トム・マッカーシー監督 アメリカ作品 2007年 / 104分 / カラー・日本語字幕



パチを使わず素手で演奏し、叩く位置と手の形により異なる音を出し分けることができるアフリカン・ドラム「ジャンベ」がキーワードとなる物語。
妻が世を去って以来、喜怒哀楽をほとんど見せず、物事に対して拒否や無視という態度で自分の殻にこもる大学教授のウォルター。彼はある日ふとしたきっかけで今までとは違う世界に一歩足を踏み出します。そのきっかけは「ジャンベ」。周りを拒絶するばかりだったウォルターは、ジャンベ奏者でシリア出身の移民タレクとの交流、原始的で生命力にあふれた太鼓が奏でる音楽によって少しずつ周りの人と関わりを持ち始めます。その昔、太鼓はコミュニケーションの手段であったといわれるように、ジャンベのリズムがウォルターの心の扉を叩き、訪れる人を受け入れるきっかけとなったかのようです。その後の物語の展開は決して幸福な面ばかりではありませんが、怒りや喜びなど次第に人間らしい感情を表すようになったウォルターの心の動きに、静謐なものが感じられることでしょう。

(かすがい市民文化財団 映画担当 三輪千穂)

好評発売中!

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] 全自由席 ※上映時間指定、3才以上有料
一般 ¥900、ペア ¥1,700 (ともに当日 ¥200増) P^{x2} Point
PiPi会員 ¥800、ペア ¥1,500 (ともに当日同額)
[取扱い]
文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換
※チケット購入の際に上映時間をお選びください。
※セリフや情景をイヤホンで説明する、音声ガイド付(1400~の回のみ)

伝説のエンターテイナーの壮絶な人生の物語
かすがい日曜シネマ「ビヨンド the シー ー夢見るように歌えばー」

かすがい芸術劇場 映画シリーズは、「かすがい日曜シネマ」と名をかえ、引き続き舞台芸術に関する良質な映画をお届けします。
5月からのラインナップもスタッフが自信をもってオススメするものばかり。
詳細は10pをチェック!

交流アトリウム 空間創出プロジェクト Shift Cube

入場無料

文化フォーラム春日井・交流アトリウム
[協力] 愛知県立芸術大学/中部大学/名古屋芸術大学/名古屋造形大学/交流アトリウム展示実行委員会

Shift Cube Now!!
Vol.7 長谷川智子展 ~2月17日(水) 9:00~20:00
長谷川智子
1981年、愛知県生まれ。愛知県立芸術大学美術研究科油画専攻修了。
05年「IKSM 7人展」(名古屋市民ギャラリー矢田)、06年「美系優秀」展(文化フォーラム春日井)他。色鉛筆を用いた抽象画を制作している。

Shift Cube Next!!
Vol.8 乾ももこ展
2月23日(火)~3月28日(日) 9:00~20:00
「ロシアの森」
2009 72.7×91.0cm / 油彩、キャンバス



Vol.6 山田勝洋展 10月24日(土)~11月29日(日)
被写体の影をプリントするフォトグラム技法の作品が交流アトリウムに登場しました。2mを超えるモノクロの背景にリボンで制作されたマリオンネットがやわらかく映りこみ、行き交う来館者の足をとめていました。

芸術講座

夢と現の交錯する街
— ヴェネツィアだからこそ。



text: 江本菜穂子 (名古屋造形大学教授/美術史家)



Fototeca ENIT

■ 江本のここがポイント 異視点からUno, due, tre

ヴェネツィアを舞台にした有名なシェークスピアの「ヴェネスの商人」。その映画を講座の1回目。ここで16世紀のこの街の時代背景を感じて下さい。そして2回目で空間、つまり街の歴史的概観、世界遺産の建築物の重みを。3回目はこの時代そこで活躍し強い個性を持った画家ティツィアーノの作品を。時代、空間、そして芸術が絡み合います!!

毎年2月になると、有名なヴェネツィアのカーニバルが始まる。街は仮面と着飾った人々で埋め尽くされ、現実から夢の世界へと紛れ込んでしまったかと思うほどに様変わりする。そこには時間を超越した不思議なシーンが展開する。

ヴェネツィアは、「夢と現」「生と死」「美と頹廃」など、これらのどの言葉も街の空間と時間や人ごみの中に見え隠れする不思議な魅力がある。はたしてどこからこの魔力が働くのだろうか。

120以上の島を400もの大小の橋でつなぎ、形があるようでない迷路のような街は、過去の栄光だけで生き延びている生命体ではない。イタリアの他の有名な都市一例えばあのキリスト教の、あのバロックのローマ、例えばルネサンスの、メディチ家のあのフィレンツェのように、確固たる性格づけがなされているわけでもない。むしろヴェネツィア共和国の遺産を基礎にしながら、変化し現在まで動いている街なのである。そのことは現代美術のヴェネツィア・ビエンナーレ、ヴェネツィア国際映画祭等、現代の文化を引っ張っていく大きな仕掛けが根付いていることから伺われる。さりげなく新しいものを取り込みながら歴史の重みが呼吸をしているのである。

この講座では、勿論、世界遺産ヴェネツィアの表の顔や美しさを知りながら、ただそれだけではなく、ちょうどふと路地に入り込んでしまった旅行者のように、華やかさとは異なる裏の深さ、暗さをも同時に感じてもらえらばと思う。映画「ヴェネスの商人」に投影された闇、ティツィアーノに描かれた高級娼婦の存在、サン・マルコの広場を侵食する水等、この街の「夢と現」を垣間見ることができたら、それこそがヴェネツィアを企画した醍醐味かもしれないと秘かに考えている。

自分史

自感涙と爆笑必至へのようこそ!

「かにタク言ったもん勝ち」「タクマ必笑ライブ」でおなじみのタクマさん。伝説の深夜ラジオ「ミッドナイト東海」の初代パーソナリティー、リコタンこと岡本典子さん。

今年のフェスタは、このお二人をお招きして、人生のターニングポイントとなった経験について語っていただきます。軽妙な名古屋弁トークと、ますます磨きのかかったリコタン・ボイスが、自分史の魅力を楽しく語ります。マジシャン・タクマさんのイリュージョンもお楽しみください。

◆自分史フェスタ

- 第一部/トーク
[出演] タクマ・岡本典子(リコタン)・春日井市長 伊藤太
- 第二部/朗読
掌編自分史作品集『いちねんせいの枝』から
- 第三部/イリュージョン・ショー
[出演] タクマ&みゆき

《見どころ・聴きどころ》

オープニングは、タクマさん・リコタン・市長の、今だから話せるデビュー当時の失敗談や内緒話。続いては全国からお寄せ頂いた掌編自分史の中から珠玉の3篇を朗読。さらにその作品を書いたご本人が登場して、自分史の魅力について語ります。そしてタクマさんの華麗なるイリュージョンと爆笑トークが華やかにステージを彩ります。

東海ラジオ公開録音
第11回 自分史フェスタ
「いちねんせいの枝」

入場無料!

2月21日(日) 13:30 ~ 16:00

春日井市民会館

[料金] 無料(申込不要)

※ただし、開催当日定員(1,100名)に達した時点で、バ切不可となります。



[出演]
タクマ
(パーソナリティー)
岡本典子
(フリーアナウンサー)

[協力] 東海ラジオ放送株式会社 [後援] 春日井市

このフェスタは、東海ラジオ公開録音イベントです。2月28日(日) 11:00 ~ 11:30、フェスタの様態を放送予定。お聴き逃がしなく!

2/2(火)より発売!

掌編自分史作品集

『いちねんせいの枝~デビューの頃のエピソード~』出版!



学校・社会人・結婚・子育て・介護・・・など、人生に点在する「いちねんせい」の頃にまつわる自分史を、昨年募集したところ、19歳から95歳まで幅広い世代の方から、197点をご応募いただきました。その中から厳正な審査の結果、選ばれた40編を、『いちねんせいの枝~デビューの頃のエピソード~』として収録しています。人生の転機に訪れたドラマが凝縮された力作揃い。字数が限られた短編なればこそその味わいをお楽しみください。

[編集・発行] かすが市民文化財団 [定価] ¥1,000(税込)
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換

■『いちねんせいの枝~デビューの頃のエピソード~』の収録作品ピックアップ

- 【第1章 いざ学びの場へ】
『事件』中山とし子 / 50代 / 奈良県
・幼き日の傷心を包んだのは着替えの下着と先生のやさしさだった。
- 【第2章 仕事に立ち向かう】
『降りしきる雪の向こうに』富田福生 / 70代 / 愛知県
・自営一筋セールスマン人生の記念すべき第一声が響いた場所は...
- 【第3章 暮らしの中で】
『新婚一年目の「鴨葱事件」』小林和子 / 60代 / 春日井市
・ちょっと退屈な毎日一枚のハガキが無いことだ。そして波乱が...
- 【第4章 新しい風を求めて】
『パソコン1年生』古賀和代 / 60代 / 福岡県
・ゼロから始めたパソコンがつながり、家族そして新しい世界との絆。

好評発売中!

美の迷宮都市ヴェネツィア
~美術と世界遺産、映画でたどる~

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

第1回 映画+解説「ヴェネスの商人」

[講師] 江本菜穂子 (名古屋造形大学教授)

2月27日(土) ①10:00 ~ ②13:30 ~ (開場は20分前)

第2回 世界遺産の至宝 ヴェネツィア

[講師] 河田智成 (名古屋造形大学准教授)

3月6日(土) 13:30 ~ 15:30 (開場は20分前)

第3回 煌めきの色彩と感覚の画家 -ティツィアーノ-

[講師] 江本菜穂子 (名古屋造形大学教授)

3月13日(土) 13:30 ~ 16:00 (開場は20分前)

[料金] 全自由席 ※当日券同額、未就学児不可

一般 通し券¥2,500、各回¥900

PiPi会員 通し券¥2,200、各回¥800

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換



|| ☺ || 講座の前後は、おいしいイタリアンを! || ☺ ||

「イタリアンフェア」

2月20日(土) ~ 3月20日(土)

講座チケットの提示でお得なサービスあり!

カフェ BERGEN / 飲食代より10% OFF!

●特別メニュー「ヴェネツィア名物 イカスマイパスタ」

カフェ百時 / 飲食代より5% OFF!

●特別メニュー「ヴェネツィア風ティラミス」

茶楽家 われもこう / 飲食代より5% OFF!

●特別メニュー「トマトとバジルのパニーニ」

Hand Drip 珈琲店 トゥーヌソル / 飲食代より¥50 OFF!

●特別メニュー「イタリアの田舎風お米のケーキ」

レストランバー Lime stone /

飲食代より10% OFF & チャージ無料!

●特別メニュー「ベリーニ」などイタリアのカクテル 他

What's Next!!!

2010年5月からのラインナップも
スゴイです。
ちょっとだけご紹介!

その他にも開催予定!
・昼コン&夜コン 4月〜・かすがい芸術劇場・芸術講座 5月・展覧会
・ワークショップ・恒例の自分史事業
決定しだい、お知らせします。お楽しみに!

5 May

人気漫画が待望のミュージカル新作公演!
19世紀イギリスを舞台に巻き起こる殺人事件。
女王陛下の命を受け、伯爵と執事が
事件の謎を追う。

©2010 枢やな/ミュージカル黒執事製作委員会

ミュージカル 黒執事
-The Most Beautiful DEATH in The World-
千の魂と堕ちた死神



5月15日(土) 18:00〜・16日(日) 13:00〜(開場は30分前)
春日井市民会館 [2回公演]

[チケット情報]
PiPi会員電話先行予約日 ~1月31日(日)
一般発売 2月6日(土)〜
[料金] 全席指定 ※当日券同額、未就学児不可
一般 S席 ¥6,300、A席 ¥5,800、PiPi会員は左記金額の ¥500引き
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、e+(イープラス)、チケットぴあ(Pコード401-096)、ローソンチケット(Lコード41853)
[出演] 松下優也、西井幸人、佐伯太輔、松本慎也、植原卓也、永岡卓也、藤田玲、他

6 June

日本を代表するジャズピアニスト
山下洋輔をリーダーに、
16名の気鋭トップ・ミュージシャンたちによる
特別構成のビッグバンドコンサート。

**山下洋輔
スペシャル・ビッグバンド・コンサート 2010**

6月26日(土) 18:30〜(開場は30分前) / 春日井市民会館
一昨年、同館で開催し、スタンディングオベーションが鳴り止まなかった「山下洋輔スペシャル・ビッグバンド」。凄腕ミュージシャンたちが放つエネルギーに溢れた世界の中を、山下洋輔のピアノが縦横無尽に駆けめぐるコンサート。あの感動を再び春日井市民会館で!!

[チケット情報]
PiPi会員電話先行予約日 2月11日(木・祝)〜17日(水)
一般発売 2月20日(土)〜
[料金] 全席指定 ※当日券同額、未就学児不可
一般 ¥6,500 PiPi会員 ¥6,000
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換、e+(イープラス)、チケットぴあ(Pコード345-364)、ローソンチケット(Lコード41854)

7&8 July & August

**松竹大歌舞伎
松本幸四郎「勸進帳」ほか**

7月25日(日) [2回公演/昼の部&夕方の部]
春日井市民会館

[チケット情報]
●PiPi会員先行予約はがき締切日/4月30日(金)
※専用はがきは3月末にPiPi会員(会員期限が4月30日以降の方のみ)に送付。
●一般電話先行予約日 <チケットぴあ特電&文化フォーラム春日井> / 5月19日(水)
●一般発売(窓口・電話) / 5月26日(水)
[予定演目]
●昼の部 「恋女房染分手綱」重の井子別れ、「勸進帳」
●夕方の部 「雨の五郎」、「仮名手本忠臣蔵」祇園一カ茶屋の場、「近江のお兼」

東京バレエ団「ジゼル」

9月19日(日) / 春日井市民会館
バレエの盛んな街 春日井に、国内最高峰の名門・東京バレエ団が初登場! 演目は古典を代表する名作「ジゼル」。バレエ・ブラン(白のバレエ)とも呼ばれる、ロマンティック・バレエの代表的演目です。ワークショップなど関連イベントも開催予定。

チケット
発売
6月予定!

photo: Kiyonori Hasegawa

**茂木大輔の生で聴く
“のだめカンタービレ”の音楽会**

7月31日(土)、8月1日(日) [2回公演] / 春日井市民会館

北は仙台、南は長崎と全国45公演のツアーを展開してきた「のだめ音楽会」。4回目の開催となる春日井では、“ベスト版”と銘打って、のだめと千秋達のストーリーを辿るプログラムを開催します。指揮はもちろん茂木大輔。演奏は名古屋フィルハーモニー交響楽団。ソリストも多数出演予定!



チケット
発売
4月予定!

©二ノ宮知子/講談社

かすがい日曜シネマ【上半期ラインナップ】

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
舞台芸術をテーマにした映画を隔月で上映している「かすがい芸術劇場 映画シリーズ」が2010年度から新たに「かすがい日曜シネマ」として生まれ変わります!

<p>ビヨンド the シー -夢見るように歌えば- 5月30日(日) ①10:30〜②14:00〜 37歳で逝去した天才エンターテイナー・ボビー・ダーリンの生涯を映画化。</p>	<p>ウォー・ダンス 響け僕らの鼓動 9月26日(日) ①10:30〜②14:00〜 アフリカ・ウガンダ北部の子どもたちが逆境に負けずダンス大会に挑む姿を追うドキュメンタリー。</p>
<p>モンテニュー通りのカフェ 7月18日(日) ①10:30〜②14:00〜 パリ8区のモンテニュー通りを舞台に、カフェに集う人々の人生を描くハートフル・コメディ。</p>	

[チケット情報] PiPi会員電話先行予約日 3月12日(金)
一般発売 3月19日(金)〜
[料金] 全自由席 ※上映時間指定、3才以上有料
一般 ¥900、ペア ¥1,700 (ともに当日 ¥200増)
PiPi会員 ¥800、ペア ¥1,500 (ともに当日同額)
お得な3作品通し券あり! / 一般 ¥2,500、PiPi会員 ¥2,100
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、代金引換
※チケット購入の際に上映時間をお選びください。
※セリフや情景をイヤホンで説明する、音声ガイド付(14:00〜の回のみ)

9 September

**ショパン生誕200周年記念
ドラマリーディング「ジオルジュ」**

9月25日(土) / 春日井市民会館
女流作家ジオルジュ・サンドと天才ピアニスト フレデリック・ショパン。二人が出会い、刺激あった時間を、書簡の朗読とショパンの美しいピアノの調べで蘇らせるドラマ・リーディング。「別れの曲」「革命」「葬送行進曲」などショパンの名曲をエピソードも交えて演奏します。ジオルジュ・サンドに女優 竹下景子、弁護士ミッシェルには真那胡敬二、ピアニストは若手で注目度No.1の清塚信也が登場。

©Satoru Mitsuta

文化フォーラム春日井・ギャラリー



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
2/10(水)～21(日)	平成21年度春日井市小中学校 読書感想画コンクール優良作品展 林金兵衛翁展	9:00～17:00 (最終日15:00まで)	無料	春日井市図書館 ☎0568-85-6800
2/24(水)～28(日)	春日井市造形研究会作品展	10:00～17:00 (最終日16:00まで)		春日井市教育委員会 吉田(西山小) ☎0568-81-7288
3/2(火)～7(日)	あだちやすこファミリー 押し花展	10:00～16:00 (金曜日のみ18:00まで)		アトリエフローラ(小澤) ☎0568-81-1424
3/9(火)～14(日)	写研・春日井写真展	9:30～17:00 (最終日16:30まで)		写研・春日井(上原) ☎0568-32-0151
3/16(火)～22(月・祝)	第7回デジタルフォト あゆみ写真展	9:00～17:00		デジタルフォトあゆみ (西井) ☎0568-81-7919
3/30(火)～4/4(日)	第19回パレットハウス 「創覧会総合展」	10:00～18:00 (最終日17:00まで)		創覧会事務局(岡部) ☎0568-85-9623

春日井市民会館



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
2/11(木・祝)	第26回民謡うたはじめ	10:30～16:00	無料	春日井市民謡協会(伊藤) ☎0568-88-5068
2/14(日)	春日丘高等学校吹奏楽部 フェブラリーコンサート	13:30～15:30	¥400 🏷️	春日丘高等学校 吹奏楽部(安田) ☎0568-51-1131
2/21(日)	第11回自分史フェスタ 「いちねんせいの枝」	13:30～16:00	無料 先着	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
2/24(水)	東濃信用金庫30周年記念 文化講演会 「マー兄ちゃん(北野大)の やさしい環境講座」	14:00～15:30	無料 要申込	東濃信用金庫(市川) ☎0572-25-2120
3/6(土)	桃花台ひまわり幼稚園 生活発表会	13:00～15:30	無料	桃花台ひまわり幼稚園 (山口) ☎0568-79-1621
3/7(日)	第12回椎の木チャリティー 春の歌まつり	9:30～20:00	¥1,000	歌謡スタジオ 椎の木 (梶田) ☎0568-82-4723
3/14(日)	第11回成瀬ひろみ パレエスタジオ発表会	①13:00～15:30 ②17:00～19:30	各回 ¥1,000	成瀬ひろみパレエスタジオ (成瀬) ☎0568-56-3416
3/21(日)	三上音楽教室 歌と踊りの祭典	9:20～19:00	¥1,000	三上音楽教室(三上) ☎0568-85-1010
3/22(月・祝)	第19回高蔵寺高等学校 吹奏楽部定期演奏会	16:00～18:30	無料	高蔵寺高等学校(浅井) ☎0568-92-9000
3/26(金)	愛知県立春日井西高等学校 吹奏楽部 第20回定期演奏会	18:00～20:00	要整理券	春日井西高等学校 (橋本) ☎0568-32-9631
3/28(日)	春日井児童合唱団 第19回定期演奏会	14:30～16:45	¥500 🏷️	春日井児童合唱団 ☎090-9661-7566

※掲載内容は1月1日現在のものです。変更の場合がありますので、ご了承ください。入場料は前売価格です。当日は料金が異なる場合がありますので、必ず主催者までご確認ください。
🏷️文化フォーラム春日井・文化情報プラザでチケットを取り扱っています。
※広告掲載についてのお問合せは、(財)かすがい市民文化財団 FORUM PRESS編集部 ☎0568-85-6868 まで。

文化フォーラム春日井・交流アトリウム



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
～2/17(水)	“Shift Cube” vol.7 長谷川智子展	9:00～20:00	無料	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
2/23(火)～3/28(日)	“Shift Cube” vol.8 乾ももこ展	9:00～20:00		
3/20(土)・21(日)	アトの春祭り	10:00～		

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



開催日	催物名	時間	料金	主催・問合せ
2/7(日)	チャーリー・レイン 日本初LIVE	13:30～15:30	¥2,000 🏷️	飯田 ☎0568-81-2363
2/11(木・祝)	ヤマハピアノフェスティバル'10 サカエ楽器大会	未定	無料	サカエ楽器(小林) ☎0568-31-0660
2/13(土)	第4回 エンジェル♥キッズ ピアノ発表会	14:00～16:00	関係者のみ	エンジェル♥キッズ(谷崎) ☎090-2264-5739
2/14(日)	サクソフォン五重奏 クインテット・ア・レーゼ バレンタイン・ スペシャル・ライブ2010	19:00～21:00	¥1,400～ ¥800	クインテット・ア・レーゼ (川地) ☎090-1831-5608
2/20(土)	文化講演会 「からくり人形とまつりの若衆たち」	13:30～15:00	要申込	春日井市美術協会(後藤) ☎0568-31-8517
2/21(日)	川瀬音楽教室ピアノ発表会	未定	無料	川瀬 ☎090-9125-7828
2/27(土)	芸術講座 美の迷宮都市 ヴェネツィア 第1回映画「ヴェニス商人」	①10:00～ ②13:30～	各回 ¥900 🏷️	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
3/5(金)	朗読の午後～舟木淳・松原実智子 こでらふじお～	14:00～16:00	¥2,000 🏷️	NPO文化共同ネット・円(森) ☎0568-48-4747
3/6(土)	芸術講座 美の迷宮都市 ヴェネツィア 第2回 「世界遺産の至宝 ヴェネツィア」	13:30～15:30	¥900 🏷️	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
3/7(日)	第六回 華の会おさらい会	10:00～11:45	無料	華の会(野倉) ☎0568-31-2944
3/7(日)	かたやまピアノ教室発表会	15:00～18:00	無料	かたやまピアノ教室(片山) ☎0568-88-5348
3/13(土)	芸術講座 美の迷宮都市 ヴェネツィア 第3回「煌めきの色彩と感覚の 画家—ティツィアーノ—」	13:30～16:00	¥900 🏷️	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868
3/14(日)	コン・アニメコンサート (ピアノ発表会)	13:00～15:00	無料	宗片 ☎0568-84-1149
3/28(日)	第66回かすがい芸術劇場 映画「扉をたたく人」	①10:30～12:14 ②14:00～15:44	各回 ¥900 🏷️	かすがい市民文化財団 ☎0568-85-6868

PR



抱腹絶倒
軽妙洒脱
絢爛豪華



梅沢武生劇団
梅沢富美男
魅力の総て

テレビより面白い、梅沢劇団!

4月9日(金)
●昼の部 14:00～
●夜の部 18:00～
[2回公演]
春日井市民会館

[料金]SS席¥6,000
※PiPi会員¥500引き、全席指定、税込
[取扱い]
●文化フォーラム春日井・文化情報プラザ
●サンマルシェ南館 2Fインフォメーション
☎0568-92-1133
●いわま楽器 ☎0568-81-7579
●チケットぴあ(Pコード401-147)
☎0570-02-9999
●ローソンチケット(Lコード41835)
☎0570-084-004

[主催・お問合せ]
プラムプロサンプロモーション
☎03-3372-8120(チケット宅配便あり)



あいち子ども芸術大学 「連歌にチャレンジ!」

11月15日(日)、22日(日) 14:00~16:00 / 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2009年、春日井での子ども芸術大学第2弾として、日本の伝統文学“連歌(れんが)”を体験するワークショップを開催しました。連歌とは「5・7・5」「7・7」「5・7・5」…と句をつなげていく言葉のリレー。学校で俳句は詠んだことがある子どもたちが、はじめて連歌にチャレンジしました。発句(連歌の最初の句)は、圭佑君が詠んだ「満月やまっ暗空のおだんごだ」。これにつなげる句を考える子どもたちは悪戦苦闘。前の句を受けつつ、イメージを転換する連歌から「相手を尊重し、自分の個性を発揮する」ことの大切さを学んだ2日間でした。



矢野顕子 リサイタル2009 ～ピアノ弾き語り～

12月4日(金) 19:00~20:30 / 春日井市民会館

アッコちゃんが春日井に! ピアノだけのシンプルなステージが、アッコちゃんワールドに染まった1時間半。この季節ならではの、心もおなかも温まる『クリームシチュー』から始まったリサイタル。「みんなが会場に入ってくるモニターを見ながら曲順を考えた」というアッコちゃんセレクトの音楽は、『David』『突然の贈りもの』と続き、4曲目は忌野清志郎さんを彷彿とさせる『さよちゃん(雨上がりの夜空を絡ませバージョン)』でした。さらに、来年2月に発売されるアルバム「ピアノ弾き語り」からエルレガーデンの『右手』他、全13曲を披露。アンコールはお待ちかねの『中央線』(春日井には中央線通ってますよ!アッコちゃん)『ひとつだけ』と、もり



だくさん。歌はみんなのものだ、というアッコちゃんの言葉が会場に響き渡った、至福のひとつとなりました。

EVENT REPORT



昼コン&夜コン 100回記念コンサート

12月11日(金) 19:00~20:20 / 文化フォーラム春日井・交流アトリウム

文化フォーラムの吹抜け空間・交流アトリウムを会場に2004年から開催してきた、気軽に楽しめる入場無料のコンサート“昼コン&夜コン”。昨年12月にお陰様で100回を迎えることができました。100回記念コンサートは、弦楽12重奏の大編成による室内楽コンサート。「ハンガリー舞曲第5番」や「ラプソディ・イン・ブルー」などの名曲を披露し、詰めかけた500名を超えるお客様は大喝采! 来場した子どもたちとの“おなべ”セッションやジブリメドレーなど、手作りで心温まる楽しいコンサートになりました。



美術系学生選抜展 美系優秀 [ビケイユウシュウ] 2009

12月3日(木)~20日(日) / 文化フォーラム春日井・ギャラリー、交流アトリウム

今回で、3回目となる「美系優秀」。愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学の精鋭たちによる作品は、クオリティー高く、表現内容もさまざま。作品搬入は出品学生が全員立ち会い、意見交換を重ね、会場のコーディネーションを決定。会期中に行ったトークは、観客の集まる中、出品学生それぞれの言葉で、今、自分の見つめていることが語られました。この地域に住まう学生たちの、エネルギーと情熱が込められた作品群は、新しい視点や見過ごしがちなもの/ことを掘りとる大切な一つの表現であることを教えられたものとなりました。



財団からの お知らせ。



今回は施設の暖房について

冬の朝といえば、震えながら冷水で顔を洗い、食卓に座るとストーブの上のヤカンから母が温かいお茶を入れてくれたことを思い出します。今ではヤカンで暖をとる方は少ないかもしれませんが、施設の暖房設備も熱源に加湿をかけながら送風し温度調整しているため、この方式に似ているのです。

施設暖房のポイント!!

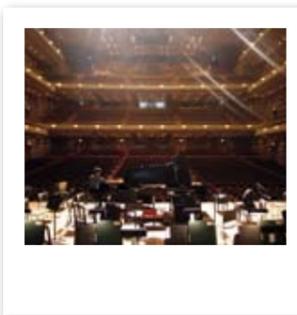
- 冬季(12月~3月)の設定温度は19℃を基準に変動します。
- 空間の広さや天井の高さ、照明設備の数、人間の密度などに影響を受けます。
- 温度調整に少々時間がかかります。
→着脱できる服装をお選びください。
- 一部、ホールではひざ掛け等の貸し出しが可能です。
- 温度変更は柔軟に対応します。スタッフまで早めにお声がけください。

(かすがい市民文化財団 施設担当 内海和啓)

糸編集4巻記

雪が舞う1月初め、のだめ音楽会全国ツアーの取材に浜松へ。会場はアクティシティ浜松の超豪華・大ホールです。実は、のだめ音楽会の舞台監督・演出・映像製作はすべて、かすがい市民文化財団のスタッフによるもの。これまでの45公演すべてに参加してきたことにより、ホールに閉じこもっている経験できない濃密な体験をしています。そのおかげで全国のオーケストラやソリスト達とお近づきになり、春日井のイベントに出演していただいた

り、訪れたホールで春日井のホールをより使いやすくなるためのヒントを得たり…。もしFORUM PRESSが読みやすくなっていたら、それも“のだめ音楽会”のおかげかも!?今年も全国各地を飛び回ります! そうそう、茂木大輔さんが書かれた「読んで楽しむ のだめカンタービレの音楽会」が発売されています。当館でも好評発売中!是非ご一読ください。(K.Y)



かすがい市民文化財団 主催事業 チケットの電話予約方法

1. まずは、お電話ください

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

TEL.0568-85-6078

※会員電話先行予約日(または期間)のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期間内であれば、先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期間内であれば、割引特典が受けられます。

一般のお客様 (受付時間 9:00 ~ 20:00)

チケット電話予約

TEL.0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

- 全席指定チケットを電話予約される場合は、座席の指定ができません。
- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて直接購入される方のみ、座席の指定が可能です。

2. チケット受取り方法を選択してください

A: 文化フォーラム春日井・文化情報プラザにてお受取り

チケット料金とお引換ください。お取り置き期間は、予約日から2週間以内です。(PiPi会員先行予約の方は、一般発売日以降となります。)

B: 代金引換にて、ご自宅でお受取り

郵便配達にて、ご自宅にチケットをお届けいたします。

チケットと引換えに配達係員に指定の代金をお支払いください。

※注文後、約1週間程度で届きます。日にち・時間の指定はできません。
※チケット代金の他に、代金引換手数料として500円程度をご負担していただきます。

チケット発売初日の販売時間について

- 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ 窓口販売 9:00 ~
 - かすがい市民文化財団 電話予約(代金引換含む) 10:00 ~
 - チケットぴあ/スポーツ&電話予約(Pコード予約) 10:00 ~
 - コンビニ(ファミリーマート、サークルK、サンクス)での直接購入 10:00 ~
 - ローソンチケット/電話予約(Lコード予約)&ローソンでの直接購入 10:00 ~
- ※公演によっては変更になる場合がございますので、お問合せください。

※前売完売の場合、当日券はありません。
※友の会PiPi会員価格でのチケット購入は、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、および代金引換のみとなります。(チケットぴあなど、その他のプレイガイドは対象外)

友の会PiPi 提携ショップ一覧

(2010年1月1日現在)

PiPi会員のみなさまは、以下のお店でお得なサービスが受けられます。

レストランバー Lime Stone
サービス/飲食代金の10%引き、
チャージ無料(通常350円)
鳥居松町4-2 パドフォービル1F
☎0568-85-3559

FUTURO cafe+dining
サービス/飲食代金の10%引き
柏原町5-312 ☎0568-57-2422

茶楽家 われもこう
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町3-42-1 ☎0568-81-4824

洋食ダイニング オガツシ
サービス/デザートサービス
瑞穂通4-62 コーポイトワール1F
☎0568-84-7625

移動カフェ dufi  cafe
サービス/飲食代金の10%引き
(ランチ500円のみ)
名古屋市中区栄3-23-10
ヴィレッジヴァンガード前
☎090-9937-8796

創作会席 茶寮 雅の里
サービス/ドリンク1杯サービス
小牧市小針1-115
☎0568-75-0882

いわま楽器
サービス/初回お買上げ時に
10ポイントサービス
鳥居松町7-48 ☎0568-81-7579

丸十伊藤書店
鳥居松町6-5 ☎0568-81-2510

とりどり亭 勝川駅前店
サービス/飲食代金の15%引き
(10名まで、最高5,000円割引)
勝川町6-151 ☎0568-31-6263

カフェ 百時
サービス/飲食代金の5%引き
鳥居松町6-50-3 プラザ川久1F
☎0568-81-0640

フラワーショップ 花元本店
サービス/代金の5%引き(一部商品を除く)
鳥居松町6-29-1 ☎0568-82-2957

美容室 ココ
サービス/代金の10%引き(会員本人に限る)
鳥居松町6-50-3 プラザ川久2F
☎0568-82-2957

Hand Drip 珈琲店 トゥーンソル
サービス/飲食代金から50円引き
(会員カード1枚につき)
鳥居松町6-46-2 つたやビル1F
☎0568-84-8955

美容院 Atchoum(アッチュム!)
サービス/技術料10%引き(初回のみ)
※クレジットカード使用の場合
は5%引き
神領町314-2 ☎0568-51-0101

カフェ BERGEN
サービス/飲食代金の10%引き
鳥居松町2-239
☎0568-29-6351

**New!!
α Cafe**
サービス/飲食代金の10%引き
鳥居松町4-93 プリマヴェーラ1F
☎0568-83-4355



オシャレなカフェが春日井にOPEN!
お得なモーニング&ランチ、充実のカフェ
ごはんも魅力!

友の会PiPi提携ショップを随時募集しています。

お問い合わせは友の会PiPi事務局(☎0568-85-6078)まで



PiPi会員とは、かすがい市民文化財団友の会会員を指します(要年会費)。

申込み・問合せ→友の会PiPi事務局 ☎0568-85-6078

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

交通のご案内

- JR中央本線「春日井駅」北口より
- 名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
- 徒歩 北へ約20分
- レンタサイクル(無料)で約5分
- かすがいシティバスでお越しの方
- 「市役所」下車、南へ徒歩2分
- お車でお越しの方
- 文化フォーラム春日井 地下駐車場をご利用ください。

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

